

2 1. ^{しみずごえかいどう}清水越街道

選定箇所：^{ゆびそ}湯檜曾～清水峠（群馬県みなかみ町～新潟県南魚沼市）～清水（南魚沼市）※1

概要：上野国と越後国を結ぶ最短ルートであることから「直(すぐ)越(こえ)」と呼ばれ、戦国時代には三国街道とともに上杉謙信の関東行軍に使用された。しかし三国街道の整備以降、江戸幕府は清水湯檜曾に口留番所を設置して通行を禁じたため、江戸時代はほとんど利用されなかった。明治時代以降、群馬・新潟間を最短距離で結ぶことが評価され再開発されるも、急峻な地形に阻まれ現在は通行できない状態にある。

※1【南魚沼市】商工観光課や市観光協会は登山を推奨していない。水害による崩落箇所、砂防堰堤工事のための工事車両通行があり危険。



清水峠（南魚沼市）